

様式第 17 (第 8 条関係)

危険物 ~~製造所~~ ~~貯蔵所~~ ~~取扱所~~ 廃止届出書

【記入例】

〇〇年 〇〇月 〇〇日			
さいたま市長 殿			
届出者			
(電話 000 - 000 - 0000)			
住所 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号			
〇〇〇〇株式会社			
氏名 代表取締役 〇〇 〇〇			
設置者	住所	〇〇県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 電話 000 - 000 - 0000	
	氏名	〇〇〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	
設置場所		さいたま市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号	
設置の許可年月日 及び許可番号		〇〇年 〇〇月 〇〇日	第 〇〇 号
設置の完成検査年月日 及び検査番号		〇〇年 〇〇月 〇〇日	第 〇〇 号
製造所等の別		貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分 地下タンク貯蔵所
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量		第 4 類 第 2 石油類 灯油(1,000 ℓ) 10,000 ℓ	指定数量 の倍数 10 倍
廃止年月日		〇〇年〇〇月〇〇日	
廃止の理由		施設閉鎖のため	
残存危険物の処理		タンクと配管内の危険物を完全に除去し、廃止タンク内を中和剤で洗浄後、タンクを掘り起こし、撤去する。	
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に () 内に該当する指定数量を記載すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと

【危険物製造所等廃止届出書 記入要領】

1. 届出に係る施設以外を二重線で抹消してください。
2. 届出日（届出書提出日）を記入してください。
3. あて先は、「さいたま市長」と記入してください。
4. 「届出者」欄は、設置者の住所、氏名、電話番号を記入してください。
法人の場合は、名称、代表者の職名、氏名及び事務所の所在地を記入してください。
5. 「設置者」欄は、設置者の住所、氏名、電話番号を記入してください。
法人の場合は、住所欄に事務所の所在地、電話番号。氏名欄に名称、代表者の職名、氏名を記入してください。
6. 「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入してください。
7. 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・許可番号を記入してください。
8. 「設置の完成検査年月日及び検査番号」欄は、当該危険物施設の設置の完成検査年月日・検査番号を記入してください。
9. 「製造所等の別」欄は、「製造所」、「貯蔵所」、「取扱所」のうち該当するものを記入してください。
10. 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入してください。
製造所の場合は斜線で抹消すること。なお、国際輸送用移動タンクにあつては、「国際輸送用」である旨を記入してください。
11. 「危険物の類、品名、最大数量」欄は、当該危険物施設の設置（変更）許可申請書、品名・数量又は指定数量の倍数変更届出書等を確認し、危険物の類、品名及び当該物品の化学名又は通称名、最大数量を記入してください。項目が多い場合は、「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付してください。
12. 「廃止年月日」欄は、危険物施設を廃止した年月日を記入してください。
13. 「廃止の理由」欄は、理由を簡潔に記入してください。
14. 「残存危険物の処理」欄は、火災・爆発等の事故防止のため危険物施設内に可燃性混合気が滞留しない状態とする等の処理の方法について記入してください。
※地下貯蔵タンクについては、地下貯蔵タンクの用途廃止に係る安全管理指針（平成3年7月11日消防危第78号）に基づいた処理をしてください。
例) タンクと配管内の危険物を完全に除去し、廃止タンク内を中和剤で洗浄後、タンク頂部まで砂を完全に充填する。
15. 残存危険物の処理、標識・掲示板撤去、タンク掘り起こし等の措置が判明する資料（写真等）を添付してください。